

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月25日		記入者	内線	2613
部名	保健福祉部	課名	地域医療課	課長名	近藤 敏男
事務事業名	保健衛生思想啓発普及事業				
予算上の事務事業名	保健衛生思想啓発普及事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12310		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第3節 市民医療の充実				事業開始年度
施策名	第1施策 地域医療体制の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
保健衛生思想啓発普及事業補助金交付要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 啓発・広報・イベント ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
市民の保健・医療に関する知識を深め、救急時の対応法や自らの健康づくりに資するための情報提供を目的とした事業を実施する。			全世帯		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
事業内容 「健康さがみはら」の発行に対する助成 ・ 編集及び発行 相模原市医師会 ・ 配布 新聞折込(及び郵送)で全世帯配布、各医療機関、公民館等へ配布 ・ 発行月及び部数 年6回(5,7,9,11,1,3月) 1,340,700部					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	13,915	12,188	11,870	11,906	12,000
一般財源	13,915	12,188	11,870	11,906	12,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	839	801	807	807	807
事業コスト合計(a)	14,754	12,989	12,677	12,713	12,807
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	「健康さがみはら」の発行			対象名称(単位)	世帯
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	13,236	12,989	12,677	12,713	12,807
対象数	245,173	249,925	253,412	257,000	260,000
単位あたり経費(円)	54	52	50	49	49
前年度比		0.96	0.96	0.99	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	年間発行部数（部）	指標式と指標の説明		年間発行部数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	1,353,600.0	1,352,400.0	1,340,700.0		
目標				1,341,480.0	1,352,000.0
目標達成度					
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	新聞折込及び郵送による健康さがみはら配布状況（％）	指標式と指標の説明		各年度世帯数との比較による配布状況 (発行部数(1回平均)/世帯×100)	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	88.6	86.9	85.7		
目標				84.8	83.8
目標達成度					
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		保健医療計画や健康増進法の推進にあたっては、病気の予防等の啓発は必須なものであり、引続き情報提供していく必要がある。また、今後は歯科医師会、薬剤師会等各医療関係団体の情報提供等事業の拡大を図る必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 医師会以外の医療関係団体による情報提供 他の情報提供手段の活用（市・医師会ホームページ等） 有料広告掲載等の検討			14 課題として認識されたこと 効果的な情報提供方法の検討		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			